

パブリックコメント実施後の主な修正点

該当ページ	修正後	パブリックコメント実施時	修正理由
題名	あいち福祉保健医療ビジョン 2026	あいち健康福祉ビジョン 2026	福祉・保健・医療分野の計画であることを明確に表すため
2	<p>○ SDGs 未来都市として、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の理念を反映しています。</p> 	<p>○ SDGs 未来都市として、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の理念を反映しています。</p>	パブリックコメント意見 NO.1
21	<p>○ そのためには、市町村・県・国の行政機関をはじめ、福祉施設・サービス事業者や医療機関、住民、地域、社会福祉協議会、ボランティア、NPO、企業等、多様な主体の役割分担とともに、それぞれのサービス提供体制の中でも、適切な機能分化と連携（機関ごとの役割分担や連携、専門職と補助者の役割分担等）が重要となり、適切な役割分担は、支援の担い手への過度な負担の集中を防ぎ、働きやすさにもつながります。</p>	<p>○ そのためには、市町村・県・国の行政機関、福祉施設・サービス事業者や医療機関、住民、地域、社会福祉協議会、ボランティア、NPO、企業等、多様な主体の役割分担とともに、それぞれのサービス提供体制の中でも、適切な機能分化と連携（機関ごとの役割分担や連携、専門職と補助者の役割分担等）が重要となり、適切な役割分担は、支援の担い手への過度な負担の集中を防ぎ、働きやすさにもつながります。</p>	パブリックコメント意見 NO.3
22	<p>（施策体系） <u>本章第 1 節では、「共に支え合う地域づくり」として、分野横断的な包括的支援や共に支える意識の醸成など、地域共生社会を実現する上で共通して必要な取組について位置づけるとともに、第 2 節では、「安心・安全なくらしを支えるサービスの充実」として、子ども・子育て、健康寿命の延伸、医療・介護提供体制の確保、障害者支援の各分野の施策の一層の充実を図り、福祉・保健・医療が一体となった取組を推進していきます。</u></p>	<p>（施策体系）</p>	第 4 章の構成について説明を追加

該当ページ	修正後	パブリックコメント実施時	修正理由
23	○ 誰もが尊厳を持ったかけがえのない個人として尊重され、安心して地域で生活することができるよう、 <u>福祉・保健・医療サービスのより一層の充実を図りつつ、多様な主体が参画し、地域で共に支え合う社会「地域共生社会」の構築が必要となっています。</u>	○ 誰もが尊厳を持ったかけがえのない個人として尊重され、安心して地域で生活することができるよう、 <u>地域で共に支え合う社会「地域共生社会」の構築が必要となっています。</u>	パブリックコメント意見 NO.3
24	○ 複合化、多様化する課題やリスクに対応していくためには、 <u>福祉、保健、医療、教育、労働等の様々な機関の連携による分野横断的な包括的支援の提供が重要となります。</u>	○ 複合化、多様化する課題やリスクに対応していくためには、 <u>福祉・保健・医療・就労等の様々な機関の連携による分野横断的な包括的支援の提供が重要となります。</u>	パブリックコメント意見 NO.4
44	○ <u>市町村が妊娠届時に把握した妊婦の抱える不安等を早期の支援につなげ、子育てに関する不安や多胎育児家庭の孤立感や不安の軽減を図れるよう、保健師や助産師等による乳児家庭への全戸訪問や養育支援訪問等の市町村における取組を支援するとともに、NPO など多様な主体による家庭訪問型の子育て支援を促進するなど、訪問支援の充実を図ります。</u>	○ 子育てに関する不安や多胎育児家庭の孤立感や不安の軽減を図るため、保健師や助産師等による乳児家庭への全戸訪問や養育支援訪問等の市町村における取組を支援するとともに、 <u>NPO など多様な主体による家庭訪問型の子育て支援を促進するなど、訪問支援の充実を図ります。</u>	パブリックコメント意見 NO.12
49	○ 児童相談センターにおける市町村支援児童福祉司の配置や、市町村の子ども家庭総合支援拠点の設置拡大への支援、 <u>要保護児童対策地域協議会への支援等により、市町村の相談支援体制の充実強化を図ります。</u>	○ 児童相談センターにおける市町村支援児童福祉司の配置や、市町村の子ども家庭総合支援拠点の設置拡大への支援への支援等により、 <u>市町村の相談支援体制の充実強化を図ります。</u>	パブリックコメント意見 NO.16
66	◆ 地域包括ケアシステムの姿 図中の「医療」に「歯科医療」「薬局」が記載されているものに修正	◆ 地域包括ケアシステムの姿	パブリックコメント意見 NO.24
68	○ <u>専門職に対する研修や円滑な入退院に向けたルールづくりの支援等により、地域において医療・介護に関する多職種が連携して包括的かつ継続的に在宅医療・介護を提供する体制の強化を図ります。</u>	○ 専門職に対する研修の実施等を通じて、 <u>地域において医療・介護に関する多職種が連携して包括的かつ継続的に医療・介護を提供する体制の強化を図ります。</u>	次年度予算編成状況により追加

該当ページ	修正後	パブリックコメント実施時	修正理由
79	○ 障害の特性、障害の状態、生活実態等、個々の状況に配慮したきめ細かい支援が必要であり、福祉、保健、医療、 <u>労働</u> 、教育、文化芸術等幅広い分野が連携して、切れ目なく、自立と社会参加を促進する施策を総合的に講じていく必要があります。	○ 障害の特性、障害の状態、生活実態等、個々の状況に配慮したきめ細かい支援が必要であり、福祉、保健、医療、 <u>就労</u> 、教育、文化芸術等幅広い分野が連携して、切れ目なく、自立と社会参加を促進する施策を総合的に講じていく必要があります。	パブリックコメント意見 NO.4
84	○ <u>愛知県医療療育総合センターでは、遠隔診療や情報ネットワークを活用したスマートホスピタルの推進等により、高度で専門的な医療を提供します。</u>	(記載なし)	次年度予算編成状況により追加
93	以下の進捗管理指標に目標値を記載 「3 地域活動の実践につなげる学びの機会の提供（あいちシルバーカレッジ専門コース受講者数）」 <u>毎年度 30 名</u> 「17 グループホーム（共同生活援助）サービス見込み量」 <u>8,371 人／月</u> 「18 地域生活移行者数」 <u>142 人</u> 「19 医療的ケア児に対する支援調整コーディネーター配置人数」 <u>県 4 人、市町村 217 人</u>	目標値については、「最新の状況を踏まえ、2021 年 3 月までに設定予定」としていました	個別計画等により目標値が設定されたため記載